

各位

上場会社名 カネヨウ株式会社
 代表者 代表取締役社長 土田 外志建
 (コード番号 3209)
 問合せ先責任者 取締役職能担当 山成 哲央
 (TEL 06-6227-6510)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,770	13	19	20	1.42
今回発表予想(B)	4,320	13	11	8	0.57
増減額(B-A)	450	0	8	12	
増減率(%)	9.4	0.0			
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,761	26	55	35	2.52

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,300	90	20	19	1.35
今回発表予想(B)	9,700	90	20	19	1.35
増減額(B-A)	600	0	0	0	
増減率(%)	5.8	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	10,389	82	146	364	25.94

修正の理由

昨秋の米国発の世界的な金融危機、それに引き続いた实体经济の悪化は漸く落ち着きを取り戻しつつありますが、W字型回復とでも言うべき2番底に対する懸念も根強く、足下では雇用・所得情勢が悪化し、消費は依然として低迷しております。

このような状況の中、当社では「収益力の再構築」への出直しを図るべく、「東京市場の集中的攻略」「新規商権・商材の開拓」「在庫の適正管理」の基本的営業戦略を推し進める一方、経営コストの削減、資金効率の低い取引の縮小、採算の見直し等による収益力の向上に努めてまいりました。

消費の低迷は当社の事業にも大きく影響し、売上高は当初予想を大幅に下回ることとなりました。しかしながら、上述の収益力向上策が奏功し、利益面では営業利益、経常利益、四半期純利益とも当初予想を上回ることとなりましたので、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

また、第2四半期の業績を踏まえ下半期の業績見通しを再検討した結果、消費の低迷は依然として回復せず、売上高は当初予想を下回ることが確実な情勢ながら、利益面では達成できる見通しで、平成21年5月15日に公表いたしました通期業績予想を修正いたします。

* 上記の予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上